

宇治田原山手線促進だより

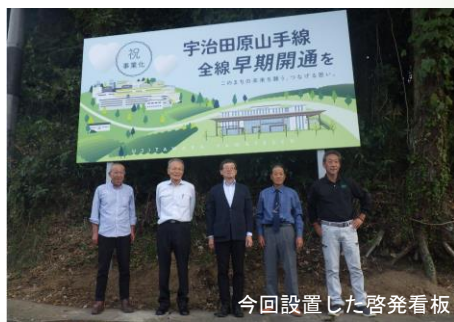
宇治田原山手線

早期完成に向けて一致団結



令和6年10月17日に各区関係者、商工会員、工業団地職員など約100名が宇治田原中央公園に参集し、「一斉啓発セレモニー」を行いました。

来賓の府議会議員からは「京都府とも連携し、一日も早い全線開通のため全身全霊を尽くす。」「道路事業は0か100。50では足りていない。100を目指して頑張っていく。」と大変力強い挨拶がありました。また、セレモニー終了後、のぼり旗や横断幕、そして山手線と国道307号が交差する予定地である宇治田原小学校前バス停付近に啓発看板を新たに設置しました。



今回設置した啓発看板

西協京都府知事

『山手線はまちづくりの骨格を担う重要な道』

令和6年11月21日には、京都府山城広域振興局浅山局長に、11月28日には京都府西協知事に対して、山手線の早期完成を要望しました。

その際に西協知事より「山手線は、渋滞著しい国道307号のバイパス機能に加え、宇治田原町のまちづくり計画における骨格的な道路であることから全線の早期完成に向けて、事業推進に努める。」というお言葉をいただきました。

本住民会議でも、一日でも早く全線完成が実現できるように引き続き町全体を上げて啓発活動を実施するなど、活動を続けてまいります。



企業版ふるさと納税

宇治田原町では、新名神高速道路、宇治田原インターチェンジの開設のインパクトを活用したまちづくりを進めるため、道路等の周辺環境の整備を進めています。

特に宇治田原山手線については、町が事業費の一部を負担することで全線の早期完成に向けて取り組んでおり、その財源として、令和4年度から企業版ふるさと納税を始めました。住民会議としても積極的に協力することとしており、京都府宇治田原町の未来へつながる道づくりに対して賛同いただける企業はぜひともご支援ください。

【寄付企業名一覧】

(令和6年12月31日現在)

- 株式会社ケーケーシー情報システム
 - 株式会社山岡製作所
 - 株式会社大昌
 - 株式会社アストム
 - 内外カーボンインキ株式会社
 - 丸藤シートパイル株式会社
 - 株式会社ONOpilus
 - 岸紙工株式会社
 - 稲田商事有限会社
 - 株式会社南和商会
 - 関西クリーンサービス
 - タレントスクエア株式会社
- なお、詳細については、町HPをご覧ください。



町HP QRコード

住民会議とは

宇治田原山手線全線の早期完成を目指して、宇治田原町商工会・宇治田原町区長会・宇治田原工業団地管理組合・都市計画道路「宇治田原山手線」早期完成を促進する議員連盟が参画し、平成14年に設立しました。

【住所】宇治田原町大字岩山小字金井谷

一三六 宇治田原町商工会館内

【電話】0774-8814180

宇治原山手線整備計画図



うじたわらやまて
(都)宇治原山手線 L=5.0km

令和4年度着手
(未供用区間含む)
L=2.3km

L=1.2km R5.6.18開通
町役場～南

(主)宇治木屋線
L=1.8km
H23年度開通

